

ヨード造影剤との併用注意の薬剤について

ビグアナイド系糖尿病用薬剤とヨード造影剤は、併用により乳酸アシドーシスをきたすことがあるため 併用注意 とされています。

ヨード造影剤の投与により一過性の腎機能低下をきたす場合があります、その結果、ビグアナイド系糖尿病薬の腎排泄が減少し血中濃度が上昇することがあります。

そのため、ヨード造影剤を用いて検査をする場合検査前48時間はビグアナイド系糖尿病薬の服用を中止し、検査後は48時間経過後に再開することが望ましいと報告されています。(検査前に関しては、クレアチニンの値などによっては服用可能という発表もありますが、安全のため当院の規定は前後48時間服用禁止としております。例外については先生方の判断にてお願いいたします)

造影CT検査を依頼される場合は、あらかじめビグアナイド系糖尿病用剤の投与を一時中止するなどの処置、ご協力をお願い致します。

下表にて対象薬品をご参照ください。(別紙ポスターデータも添付)

ビグアナイド系糖尿病薬 リスト		
商品名	規格	メーカー
メグルコ錠	250mg*500mg	大日本住友製薬
メトホルミン塩酸塩錠	250mg*250mgMT*500mgMT	トーフ、JG
	250mgMT*500mgMT	三和化学研究所、日医工(株)、ニプロ、ファイザー、TCK、DSE P(第一三共エスファ)、TE(トリアイヨー)、 etc
	250mg	SN/武田デバファーマ
グリコラン錠	250mg	日本新薬(株)
ネルビス錠	250mg	三和化学研究所
メデット錠	250mg	アステラス製薬(株)
メタクト配合錠	LD*HD	武田薬品工業(株)
エクメット配合錠	LD*HD	ノバルティス・ファーマ(株)
イニシンク配合錠		武田薬品工業(株)
ジベトス錠	50mg	日医工(株)/ガレン
ジベトンS腸溶錠		寿製薬(株)/ゼリア
メルビン錠	250mg	大日本住友製薬
メトリオン錠	250mg	シオノケミカル
塩酸ブタホルミン錠「ミタ」	50mg	東洋ファルマー
※ (注意!) この他にも流通している薬剤がある可能性があります。		

2018年 4月

福西会病院 放射線科